

医療福祉学研究科

医療福祉経営専攻（修士）

ディプロマポリシー

- 1.国際医療福祉大学の基本理念と教育理念とを十分に理解し、専門職業人として「共に生きる社会」の実現に貢献する強い意志を涵養できている。
- 2.医療福祉分野において明確に目的意識を持ち、専門職業人としての使命感、倫理観など医療プロフェッショナリズムを備え、専門分野での研究や臨床を実践できる。
- 3.専門分野における幅広い知識、技能と判断力を修得し、専門職業人としての論理的思考や深い学識を養い、卓越した教育、研究あるいは臨床能力を十分に発揮できる。
- 4.実践家あるいは教育・研究者としての自立性を確立でき、優れた実践能力やコミュニケーション能力と国際性を培い、指導的立場で活躍できる。
- 5.所属分野が特定の修了要件を要求する場合、それを満たしている。
- 6.修士および博士課程の修了要件として、①大学院学則に定める修業年限以上在学し、②授業科目について所定の単位以上を修得し、③必要な研究指導を受けた上で、修士課程においては修士論文の作成または課題研究を行い、修士論文審査（または課題研究成果の審査）および所定の試験に合格した者、博士課程においては博士学位論文の作成を行い、博士学位論文審査および所定の試験に合格した者を修了とする。

1年次

前期

後期

2年次

前期

後期

・研究遂行の基礎となる技能を修得する

・研究倫理に関する知識を身に着ける

・研究計画を策定する

M1研究報告会

・データの収集をする

M2研究報告会

・データを分析する

・修士論文にまとめる

学位論文審査

研究発表会

共通科目

医療福祉に関する高度な学術知識を身に着ける

A:研究教育の方法

・研究倫理特論

・修士課程のための研究法入門

・統計学入門

・質的研究法概論

・英語論文執筆演習

・医学データ解析入門 など

B:人間・集団

・疫学概論

・人口問題と政策

・医療福祉における栄養学

など

C:保健・医療・福祉

・医学概論

・最新の医療福祉の動向Ⅰ・Ⅱ

・災害医療論

・がん医療総論・各論

など

D:経営と管理

・医療経済学概論

・医療管理学概論

・医療福祉連携論Ⅰ・Ⅱ

など

E:情報システム

・医療情報システム概論

・医療福祉面接記録法

など

専門科目

講義科目

自らの専門分野における研究の基礎となる知識を修得する

講義Ⅰ

医療経営学入門、保健医療福祉政策論Ⅰ、データ解析のための統計学入門、財務会計論、医療情報分析における統計処理Ⅰ、医療福祉国際協力学講義Ⅰ、介護福祉・ケアマネジメント学講義、医療福祉学Ⅰ、医療福祉ジャーナリズム概論、医療福祉ジャーナリズム特論、医療通訳概論など

講義Ⅱ

保健医療福祉政策論Ⅱ、医療の質とリスクマネジメント、医療の質と診療記録のあり方、国際統計分類、医療福祉国際協力学講義Ⅱ、高齢者介護学、介護管理学、介護保険事業各論、医療福祉学Ⅱ、医療福祉データジャーナリズム特論、国際医療事務・マネジメント論 など

演習・実習科目

医療福祉の高度専門職としてのスキルを修得する

演習Ⅰ

医療経営演習
医療福祉ジャーナリズム演習Ⅰなど

実習

高齢者介護施設実習Ⅰ、ケアマネジメント実習

演習Ⅱ

医療経営演習Ⅱ、ケア理論演習、自立支援介護計画演習、医療福祉ジャーナリズム演習Ⅱ、医療通訳演習Ⅲなど

研究指導科目

学位に相応しい研究を遂行し、成果をまとめる

研究指導Ⅰ

文献検索とクリティーク、研究計画など

研究指導Ⅱ

研究デザイン
など

研究指導Ⅲ

データ収集と分析
など

研究指導Ⅳ

論文作成など

修士学位論文/課題研究

学位取得